新たな未来へ向かって

信濃毎日新聞は、国内や世界各国の動きを最新の新聞制作システムでスピーディーに編集、長野と塩尻の両製作センターで同時印刷して読者に届けています。地域の話題から世界の出来事まで、充実した紙面内容と速報性で読者から大きな信頼が寄せられている、長野県のリーディングメディアです。

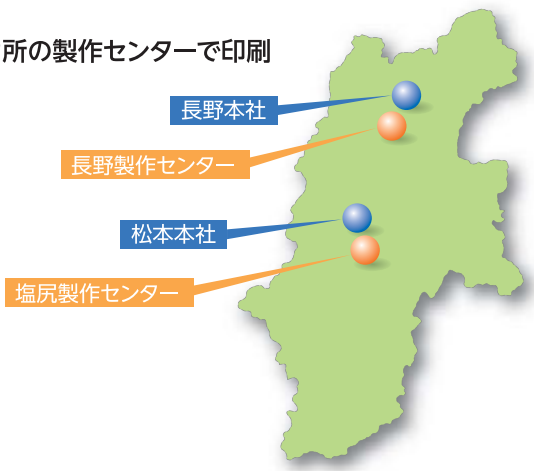
2004年に完成した、地上12階建ての長野本社新社屋は、最新の印刷技術を駆使した製作センターとともに、新たな未来に向かっていく情報発信基地として、信頼される新聞づくりを続けています。

▲長野本社
より読者に親しまれる新聞社を目指し、1階フロアを開放。展示スペース、デジタルライブラリー、コーヒーラウンジなどを備え、ゆったりとした時間を提供しています。

▶長野製作センター
国内初の40ページフルカラー印刷。新聞印刷の現場を身近に感じてもらえるよう、読者の見学にも積極的に対応しています。

◀塩尻製作センター
中南信エリアの印刷拠点。2008年7月に40ページフルカラー印刷体制が完了。全社40ページフルカラー印刷体制が整いました。

●2カ所の製作センターで印刷



圧倒的な媒体力

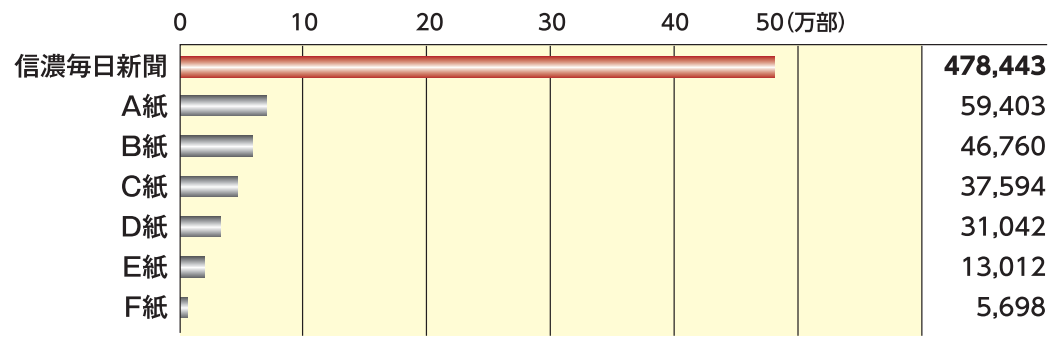
■長野県No.1の発行部数

478,443部

■長野県内世帯普及率

56.2%

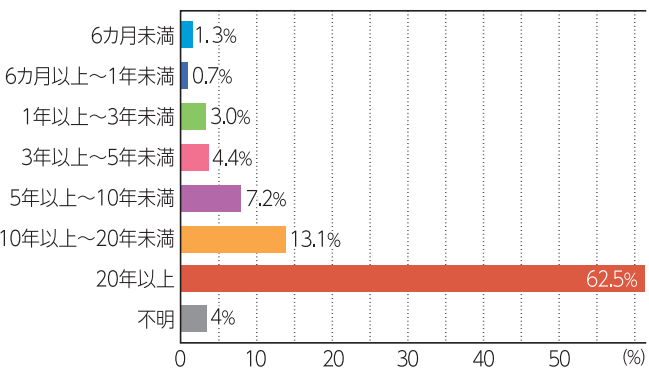
【長野県内の主要日刊紙部数の比較】



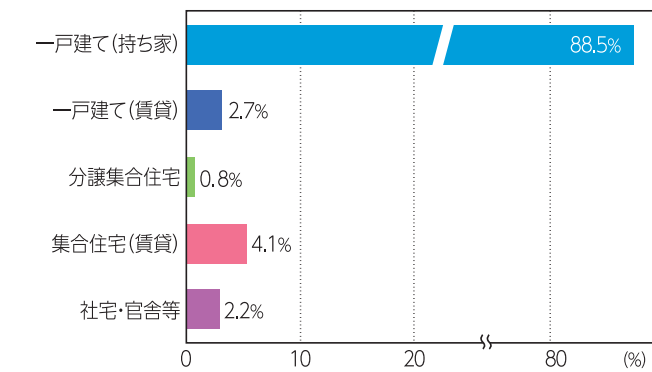
※部数は日本ABC協会「新聞市郡別(2015.10)」より普及率は2015.1.1住民基本台帳人口要覧の世帯数により算出

信濃毎日新聞は幅広い読者に支持されています。

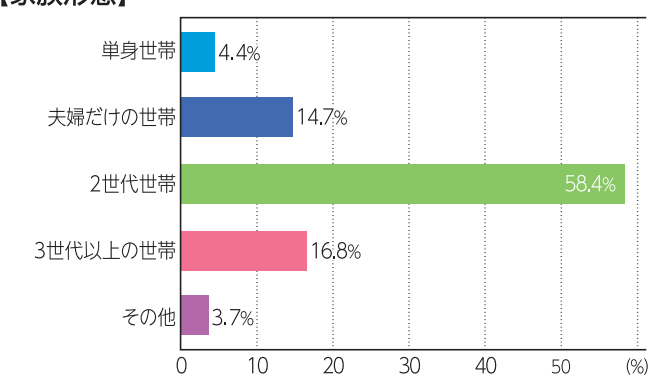
【購読期間】



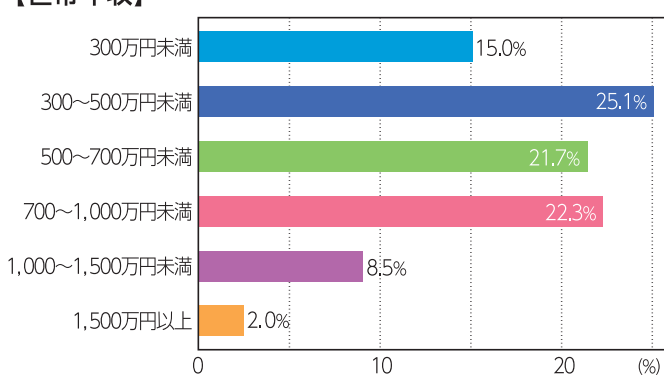
【住居形態】



【家族形態】



【世帯年収】



J-READデータ(2013年 長野県):ビデオリサーチ調べ
※信濃毎日新聞(朝刊)閲読者ベースで集計・加工

広告局でさまざまな取り組みにチャレンジ

●日本新聞協会 新聞広告賞（新聞社企画部門）を多数受賞

信濃毎日新聞社は、全国の新聞に掲載された広告のなかから優れた作品を表彰する日本新聞協会の「新聞広告賞」を数多く受賞しています。2015年度奨励賞受賞の「家族のはなし2014『家族のうた』」は、家族の絆に対する年長者からのメッセージを素材に、特集紙面や楽曲販売などさまざまな展開で幅広い層の関心を引き、共感の輪を広げた作品として高く評価されました。

家族のはなし2014「家族のうた」　2014年12月31日付

家族のはなし　2013年7月5日付

〈近年の受賞歴〉

2001年度「子育て王国　信州」
2002年度「折り返しからが人生だ」
2003年度「善光寺御開帳にぎわいプロジェクト」
2004年度「奇祭『諏訪御柱祭』企画 1300年の伝統と21世紀デジタル広告とのフュージョン」
2005年度「新聞とケータイのクロスメディアで、若い読者にアプローチする。ネオジェネ[NEO-GENERATION]―時代を拓く若い力―」
2008年度「第60回新聞大会記念PR特集『日本の真ん中から　ありがとう』」
2009年度「第57回全日本広告連盟長野大会開催記念PR特集 創（change）―『信濃の国』新時代―」（奨励賞）
2011年度「～松本本社創設60周年～『守りたい命があります 信州の絶滅危惧種』」（奨励賞）
2014年度「信濃毎日新聞創刊140周年記念『家族のはなし』」
2015年度「家族のはなし2014『家族のうた』」（奨励賞）

●地域のプロスポーツを積極的に応援

長野県は今、地域プロスポーツの活躍で注目されています。野球の「信濃グランセローズ」はBCリーグ所属のチームと熱戦を展開。サッカーは「長野パルセイロレディース」が今年から1部に昇格、「松本山雅FC」「AC長野パルセイロ」がそれぞれJ1、J2への昇格を目指します。バスケットボールはbjリーグに所属する「信州ブレイブウォリアーズ」も1部昇格へ向け、県民の胸をさらに熱くしています。信濃毎日新聞社は紙面での応援企画のみならず、試合運営なども支援。チームやサポーターとひとつになって地域スポーツを応援しています。

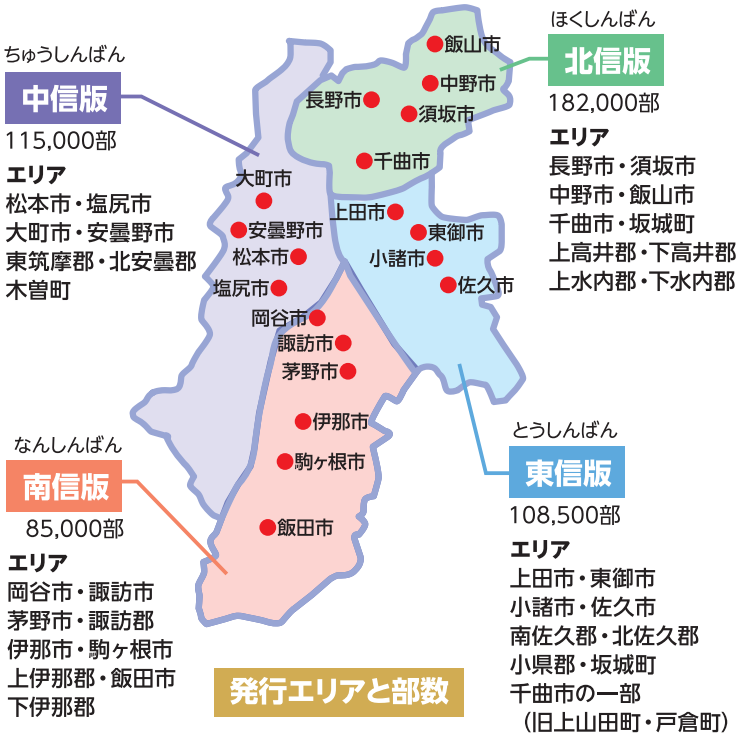
地域密着の多彩な情報紙

●人材確保のNo.1メディア「信毎就職情報」

毎週日曜日発行の「信毎就職情報」は求人広告専門紙です。
長野県を北信、東信、中信、南信の4つのエリアに分け地域の求人情報をきめ細かく案内しています。
その信頼性と広告効果は、広告主と読者から高く評価されています。

信毎就職情報　毎週日曜日発行。タブロイド判

東信版	108,500部	**中信版**	115,000部
北信版	182,000部	**南信版**	85,000部



●地域の話題満載　エリア別生活情報誌

毎週発行の週刊媒体は身近な話題、催し物など各地域の暮らしに役立つ生活情報を紹介する歴史あるフリーペーパーです。

さらに、毎月1回発行の「Do! Sul」「At（アット）」「 towaie（とわいえ）」「月刊Boo×Boo」「信毎・ほっとパルクーポン」と多彩な情報紙を発行しています。

- **週刊さくだいら**……毎週木曜日発行 タブロイド判 ……発行部数　55,000部
- **週刊すわ**……毎週金曜日発行 タブロイド判 ……発行部数　48,000部
- **週刊いな**……毎週木曜日発行 タブロイド判 ……発行部数　48,600部
- **週刊いいだ**……毎週木曜日発行 タブロイド判 ……発行部数　48,000部
- **週刊うえだ**……毎週土曜日発行 タブロイド判 ……発行部数　73,000部
- **Do! Sul** ……毎月第3木曜日に発行 ……発行部数166,000部
- **At（アット）**……毎月1回発行 タブロイド判 ……発行部数108,500部
- **towaie（とわいえ）**……毎月最終金曜日発行 タブロイド判 ……発行部数102,000部
- **月刊Boo×Boo** ……毎月1回発行 タブロイド判 ……発行部数179,000部
- **信毎・ほっとパルクーポン**…毎月1回発行 タブロイド判 ……発行部数182,000部

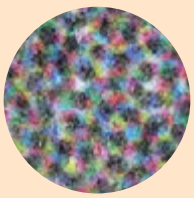
カラー高精細高品質を実現

●新AMスクリーン新聞協会賞受賞

「新AMスクリーン」は信濃毎日新聞社がメーカーと共同開発した網点印刷技術で、新聞では不可能といわれていた高線数（200線）を実現しました。細部の再現性、カラー品質を格段に向上させることに成功し、2009年度新聞協会賞（技術部門）を受賞しました。2012年には300線に上げ、さらなる高品質化を実現しています。

新聞界トップレベルのカラー品質で広告主にも高い評価を得ています。

AM120線の網点


超高精細網点

〈AM120線〉

〈超高精細AM〉

細かな網点を使用すると、白ヌキ文字や網文字がきれいに再現されます。画像の細部の再現に優れ、階調表現がなめらかになります。

◀印刷物の顕微鏡拡大図

細かな部分の表現力がアップ

住宅の外壁、時計の文字盤、ビールの泡など細かな表現に優れています。

グラデーションの階調がなめらかに

女性の肌や車のボディなどなめらかなグラデーションが欠かせない広告に最適です。

表現できる色の範囲が広がりました

食品や風景などの写真を鮮やかに再現します。

金属の質感を表現することに成功

白色度の高い紙を使用することにより、金属の質感、光沢感を表現することができるようになりました。

信毎広告局HP　MEDIA GUIDE　http://ad.shinmai.co.jp/
メール　koukoku@shinmai.co.jp

■長野本社／長野市南県町657　〒380-8546
広告部　☎(026)236-3333　FAX(026)238-0007

■松本本社／松本市中央2-20-2　〒390-8585
広告部　☎(0263)32-2860　FAX(0263)32-5580

■東京支社／東京都千代田区内幸町2-2-1日本プレスセンタービル3F　〒100-0011
営業部　☎(03)5521-3100　FAX(03)5521-3300

■上田支社／上田市常田2-35-10　〒386-0018
☎(0268)23-1203　FAX(0268)23-1202

■佐久支社／佐久市大字瀬戸1203-1　〒385-0035
☎(0267)64-8350　FAX(0267)62-2533

■諏訪支社／諏訪市小和田南13-6　〒392-8520
☎(0266)52-0965　FAX(0266)58-8101

■伊那支社／伊那市中央4628-3　〒396-0015
☎(0265)72-2102　FAX(0265)73-7911

■飯田支社／飯田市本町3-26　〒395-8510
☎(0265)23-8622　FAX(0265)23-5214

■大阪支社／大阪市北区曽根崎新地1-3-16 京富ビル9階　〒530-0002
☎(06)6345-2301　FAX(06)6345-2303

■名古屋支社／名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィスビル6階　〒460-0008
☎(052)262-2522　FAX(052)264-9281